

一般国道253号・赤倉大橋リニューアル工事

～安全安心を次世代へつなぐ～

■工事目的■

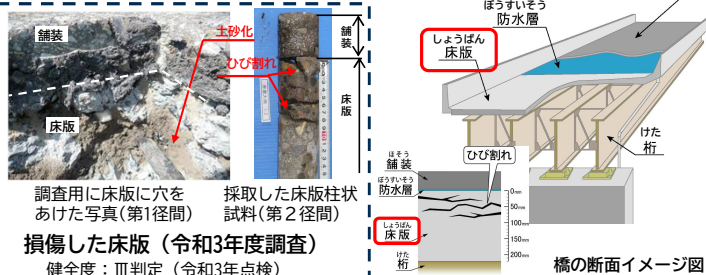
- 国道253号は上越市と南魚沼市を結ぶ幹線道路であり、物流の重要ルートとして経済活動を支えるとともに、地域間交流を促進する重要な役割を担っています。
- 赤倉大橋は、豪雪地の山間にありスリップ防止のため凍結防止剤を散布していること、物流の大型車が多いことなど、橋が腐食しやすい環境にあります。
- そのため、車の荷重を直接受ける床版に「ひび割れ」「土砂化」「鉄筋腐食」の損傷が発生しています。
- 既設床版を工場製作した床版に取替えることにより、安全・安心な道路ネットワークを確保します。

■橋の構造形式等■

橋 長：145.0m
幅 員：9.2m(車道2@4.0m、地覆2@0.6m)
竣 工：昭和58年(1983年)
上部形式：鋼鈑桁上路2ヒンジアーチ橋
下部形式：逆T式橋台2基、重力式橋脚2基、壁式橋脚1基
交 通 量：3518台/日(大型車810台/日)
(令和3年センサス)

■工事概要■

工 事：一般国道253号赤倉大橋床版更新工事
工事場所：上越市大島区大平
工 期：令和7年10月27日～令和9年3月15日
発 注：新潟県
施 工：オリエンタル白石・武江組特定共同企業体

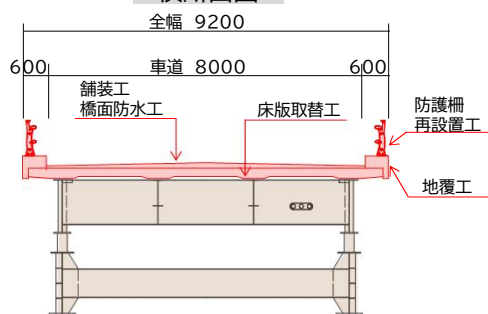


■施工内容■

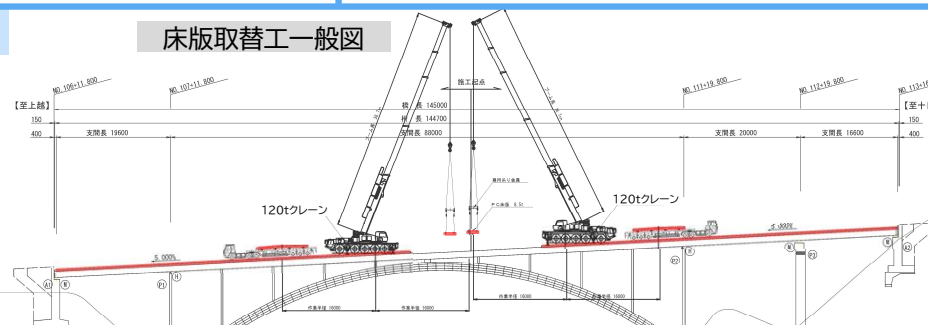
工事数量一覧

工種	細目	数量
床版取替工	プレキャストPC床版 t=210mm	70枚
地覆工	現場打	1式
伸縮装置取替工	アルミ合金鋳物	1式
防護柵設置工	再利用	289m
排水樹工		14基
舗装工	密粒度AS t=60mm 高浸透型複合防水工	1150m ²

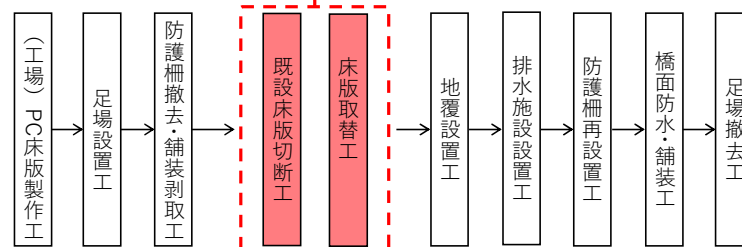
横断面図



床版取替工一般図



～床版取替施工サイクル～
・既設床版撤去4枚/日×2台=8枚/日
(幅員中央で2分割)
・PC床版設置4枚/日×2台=8枚/日
(床版高さ調整・スタッド固定、無収縮モルタル充填)



■工程表■

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
PC床版製作工												
足場設置工												
防護柵等撤去・舗装剥取工												
床版取替工												
地覆設置工												
排水施設・防護柵等設置・舗装工												
足場撤去工・後片付け												

【終日・全面通行止め：令和8年5月11日～12月31日(予定)】



中・大型車：広域迂回

普通車：近隣迂回

※「普通車迂回路」は道幅が狭いため、中・大型車は通行できません。

近隣迂回(位置図拡大)

